

学校教育目標

『笑顔いっぱい』
— かしこく やさしく たくましい 児童の育成 —

研究主題

自らの考えを明確に表現し、協働的に学びを深める児童の育成
—算数科における「主体的な学び」と「対話」を促す複式スタイルの授業づくりについて—

研究を通してめざす子どもの姿

- ・ 自信をもって自分の考えを他者に分かりやすく伝えることができる子ども
- ・ 多様な考えに触れ、良さを感じることができる子ども
- ・ 課題解決に向けて粘り強く取り組み、進んで共に学び合う子ども

【主体的な学びの工夫】

- ・ 単元のゴールの明確化
- ・ 学びを生かす時間の設定（発展的内容）
- ・ ICTの活用（動機付け・考えの表現・ドリルの活用等）
- ・ 児童の生活に寄り添った単元構成

学習リーダー
中心の授業
スタイル

【対話を促す工夫】

- ・ 自分の考えをもち、課題を解決するための手立て（掲示物・ヒントカード等）
- ・ 対話の場の設定・工夫（多様な考え方の提示・ゆさぶり発問等）
- ・ 学びを見つめる振り返り（書く・伝える・視点の共有等）

基礎基本の定着

心理的安全性のある学級集団づくり